



# 水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課 R1.5.14

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**和歌山市立中之島小学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所の流水調整課3名が、見学のご案内をいたしました。

雨が降ったり止んだりのあいにくのお天気でしたが、魚道をご案内する頃に、ちょうど雨が止み、傘をささずに魚道でたくさんの魚を見ることができました。

また、操作室の前での質問タイムでは、大堰や紀の川についての質問がつぎつぎと飛び交い、時間が足りないほどでした。

職員からの説明も一生懸命ノートに書き記していました。

## ✿ 団体見学概要 ✿

日 時： 令和 1年5月14日(火) 13:00～14:30

会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数： 40名

団 体 名： 和歌山市立中之島小学校



### 1. 紀の川大堰概要説明



最初に、職員がスライドを用いて紀の川や紀の川大堰の仕組み・役割などを説明しました。「みんなが使っている水はどこから来ていると思いますか？」の質問に、「紀の川！」とすぐに答えてくれました。



## 2.魚道の見学



魚道を観察しながら一生懸命メモをとっていました。



魚道を横から見る事ができる魚道観察室へ行ってみよう！



あ～落ちた・・・

おっ！  
上れ～上れ～

身を乗り出して鮎の遡上を観察しながら歓声が起こっていました。

## 3.館内の見学



問題4

台風や大雨の時に普段は川の中に降っているゲートを上へ引き上げることがあります。もし川の上まで引き上げようとするとなん分かかりますか？

1.15分 2.44分 3.77分

館内に展示されているクイズの問題を熱心にノートに写していました。



やった！  
パソコンクイズ  
全問正解  
したで～！



時間が足りない程のたくさんの質問が！



### 質問



#### Q.台風が来たときはどんなことをしますか？

A.大雨が降り、川の水量が増えて大堰から水を流す場合、大堰の下流にある放流警報設備からサインレン・放送をしてお知らせします。また、パトロールカーにより川の近くにいる人に注意を促しながら紀の川を巡視します。これらの一連の作業に3時間程度掛かります。ゲートを開けるにはこのような作業が必要になるのです。



パトロールカー



放流警報設備